

令和 8 年 第 7 回 定例 教育委員会 会議

日 時 令和 8 年 7 月 3 0 日 (木)

午後 1 時 3 0 分から

場 所 中央図書館 2 階 視聴覚ホール

議 題

日程第一 議事事項

議案第 2 3 号 富士見市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定
について

議案第 2 4 号 令和 9 年度使用富士見市立富士見特別支援学校用教科用図
書の採択について

日程第二 報告事項

- (1) 令和 8 年 6 月定例市議会の報告について
- (2) 令和 7 年度家庭学習応援事業の報告について
- (3) 令和 8 年度家庭学習応援事業について
- (4) その他
 - ・ 令和 8 年度広島平和記念式典市民派遣事業について

議 案 第 2 3 号

富士見市立学校職員服務規程の一部を改正する訓令の制定について
富士見市立学校職員服務規程（昭和32年教委訓令第6号）の一部を改正する訓令を別紙のとおり制定する。

令和8年7月30日提出

富士見市教育委員会
教育長 山 口 武 士

提 案 理 由

埼玉県立学校職員服務規程の一部を改正する規則の改正に伴い、富士見市立学校職員服務規程の一部を改正したいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項第2号の規定により、この案を提出します。

富士見市立学校職員服務規程（昭和32年教委訓令第6号）新旧対照表

新

様式第28号（第17条の12関係）

自己啓発等休業承認申請書				年	月	日
埼玉県教育委員会 様						
学校名						
職名 氏 名						
承認						
次のとおり自己啓発等休業の期間の延長を申請します。						
1 申請の区分	☐ 自己啓発等休業（2及び3に記入） ☐ 期間の延長（2及び4に記入）					
2 自己啓発等休業の内容	大学等課程の履修	大学等の名称				
		大学等の所在地				
		課程（修業年限）	（ 年）			
		履修の期間	年 月 日から	年 月 日まで		
	国際貢献活動	活動組織				
		活動国・地域				
		活動内容				
		活動形態	国内訓練	年 月 日から	年 月 日まで	
	活動国滞在	年 月 日から	年 月 日まで			
3 申請期間	年 月 日から 年 月 日まで					
4 延長の期間	年 月 日から 年 月 日まで					
既に自己啓発等休業をしている期間	年 月 日から 年 月 日まで					
5 備考						

- （注）1 この申請書には、次の事項を記載した書類を添付すること。
 ア 大学等課程の履修又は国際貢献活動の内容及び期間
 イ アの内容に関する照会先
 2 「履修の期間」欄には、大学等課程の履修をしようとする期間を記入すること。
 3 「活動組織」欄には、「青年海外協力隊」、「シニア海外協力隊」、「国連ボランティア」等を記入すること。
 4 「国内訓練」欄には、独立行政法人国際協力機構が行う派遣前訓練等の準行為に参加する期間を記入すること。
 5 「備考」欄には、以前に自己啓発等休業をしている場合における当該自己啓発等休業の内容（大学等課程の履修又は国際貢献活動の別、休業期間）、自己啓発等休業の期間を延長する場合における当該自己啓発等休業の期間の延長を申請する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。
 6 該当する口には、△印を記入すること。

旧

様式第28号（第17条の10関係）

自己啓発等休業承認申請書				年	月	日
埼玉県教育委員会 様						
学校名						
職名 氏 名						
承認						
次のとおり自己啓発等休業の期間の延長を申請します。						
1 申請の区分	☐ 自己啓発等休業（2及び3に記入） ☐ 期間の延長（2及び4に記入）					
2 自己啓発等休業の内容	大学等課程の履修	大学等の名称				
		大学等の所在地				
		課程（修業年限）	（ 年）			
		履修の期間	年 月 日から	年 月 日まで		
	国際貢献活動	活動組織				
		活動国・地域				
		活動内容				
		活動形態	国内訓練	年 月 日から	年 月 日まで	
	活動国滞在	年 月 日から	年 月 日まで			
3 申請期間	年 月 日から 年 月 日まで					
4 延長の期間	年 月 日から 年 月 日まで					
既に自己啓発等休業をしている期間	年 月 日から 年 月 日まで					
5 備考						

- （注）1 この申請書には、次の事項を記載した書類を添付すること。
 ア 大学等課程の履修又は国際貢献活動の内容及び期間
 イ アの内容に関する照会先
 2 「履修の期間」欄には、大学等課程の履修をしようとする期間を記入すること。
 3 「活動組織」欄には、「青年海外協力隊」、「シニア海外ボランティア」、「国連ボランティア」等を記入すること。
 4 「国内訓練」欄には、独立行政法人国際協力機構が行う派遣前訓練等の準行為に参加する期間を記入すること。
 5 「備考」欄には、以前に自己啓発等休業をしている場合における当該自己啓発等休業の内容（大学等課程の履修又は国際貢献活動の別、休業期間）、自己啓発等休業の期間を延長する場合における当該自己啓発等休業の期間の延長を申請する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。
 6 該当する口には、△印を記入すること。

新

様式第29号（第17条の13関係）

自己啓発等休業状況報告書	
年 月 日	
(宛先) 埼玉県教育委員会	
学校名	氏 名
職 名	
次のとおり自己啓発等休業に係る状況について変更が生じたので報告します。	
1 事由	
☐ 大学等課程の履修又は国際貢献活動を取りやめた。	
☐ 在学している教育施設の課程を休学し、停学にされ、若しくはその授業を欠席している又は参加している奉仕活動の全部若しくは一部を行っていない。	
☐ 大学等課程の履修又は国際貢献活動に支障が生じている。	
2 報告の事由が発生した日	
年 月 日	
(大学等課程の休学及び停学の場合は、その終期： 年 月 日まで)	
3 理由	

(注) 該当する□にはレ印を記入すること。

旧

様式第29号（第17条の11関係）

自己啓発等休業状況報告書	
年 月 日	
(宛先) 埼玉県教育委員会	
学校名	氏 名
職 名	
次のとおり自己啓発等休業に係る状況について変更が生じたので報告します。	
1 事由	
☐ 大学等課程の履修又は国際貢献活動を取りやめた。	
☐ 在学している教育施設の課程を休学し、停学にされ、若しくはその授業を欠席している又は参加している奉仕活動の全部若しくは一部を行っていない。	
☐ 大学等課程の履修又は国際貢献活動に支障が生じている。	
2 報告の事由が発生した日	
年 月 日	
(大学等課程の休学及び停学の場合は、その終期： 年 月 日まで)	
3 理由	

(注) 該当する□にはレ印を記入すること。

新

様式第30号 (第17条の14関係)

配偶者同行休業承認申請書		年 月 日
(宛先) 埼玉県教育委員会		
次のとおり配偶者同行休業の承認期間の延長		学校名 職 名 氏 名 を申請します。
1	申請の区分	☐ 配偶者同行休業(2、3及び4に記入) ☐ 期間の延長(2、3及び5に記入)
2	氏 名	
	職 業	
	申請時の所属先の名称 (所在地)	()
	外国滞在事由	
申請に係る配偶者	外国滞在中の所属先の名称 (所在地)	()
	外国滞在事由の継続する期間	年 月 日から 年 月 日まで
	3 職員及び配偶者の外国滞在中の住所(居所)	
4	申請期間	年 月 日から 年 月 日まで
5	延長の期間	年 月 日から 年 月 日まで
	既に配偶者同行休業をしている期間	年 月 日から 年 月 日まで
6	備考	

(注)

- この申請書には、配偶者の外国滞在事由及び外国滞在期間が確認できる書類を添付すること。
- 「3 職員及び配偶者の外国滞在中の住所(居所)」欄は、申請時点で未定の場合には「未定」と記入し、申請期間の初日の前日までに外国滞在中の住所(居所)を定め、届け出ること。
- 「6 備考」欄には、以前に配偶者同行休業をしている場合における当該配偶者同行休業の内容(配偶者の外国滞在事由、休業期間)、配偶者同行休業の期間を延長する場合における当該配偶者同行休業の期間の延長を申請する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。
- 該当する口にはレ印を記入すること。

旧

様式第30号 (第17条の12関係)

配偶者同行休業承認申請書		年 月 日
(宛先) 埼玉県教育委員会		
次のとおり配偶者同行休業の承認期間の延長		学校名 職 名 氏 名 を申請します。
1	申請の区分	☐ 配偶者同行休業(2、3及び4に記入) ☐ 期間の延長(2、3及び5に記入)
2	氏 名	
	職 業	
	申請時の所属先の名称 (所在地)	()
	外国滞在事由	
申請に係る配偶者	外国滞在中の所属先の名称 (所在地)	()
	外国滞在事由の継続する期間	年 月 日から 年 月 日まで
	3 職員及び配偶者の外国滞在中の住所(居所)	
4	申請期間	年 月 日から 年 月 日まで
5	延長の期間	年 月 日から 年 月 日まで
	既に配偶者同行休業をしている期間	年 月 日から 年 月 日まで
6	備考	

(注)

- この申請書には、配偶者の外国滞在事由及び外国滞在期間が確認できる書類を添付すること。
- 「3 職員及び配偶者の外国滞在中の住所(居所)」欄は、申請時点で未定の場合には「未定」と記入し、申請期間の初日の前日までに外国滞在中の住所(居所)を定め、届け出ること。
- 「6 備考」欄には、以前に配偶者同行休業をしている場合における当該配偶者同行休業の内容(配偶者の外国滞在事由、休業期間)、配偶者同行休業の期間を延長する場合における当該配偶者同行休業の期間の延長を申請する理由その他任命権者が承認の可否を判断するに当たって必要と思われる事項を記入すること。
- 該当する口にはレ印を記入すること。

新

様式第31号（第17条の15関係）

配偶者同行休業状況報告書	
年 月 日	
(宛先) 埼玉県教育委員会	
学校名	学校名
職 名	職 名
氏 名	氏 名

次のとおり配偶者同行休業に係る状況について報告します。

1 事由

☐ 配偶者が死亡した。

☐ 配偶者が職員の配偶者でなくなった。

☐ 配偶者と生活を共にしなくなった。

☐ 配偶者が外国に滞在しないこととなった。

☐ 配偶者が外国に滞在する事由が、職員の配偶者同行休業に関する条例第4条に規定する配偶者同行休業の事由に該当しないこととなった。

☐ 配偶者の氏名及び職業に変更があった。

(変更後の氏名：)

(変更後の職業：)

☐ 配偶者が外国に滞在する事由に変更があった。

変更後の滞在事由： ☐ 外国での勤務

☐ 事業の経営その他の個人の業としての活動

☐ 大学等での修学

変更後の所属先名称： }

変更後の所属先所在地： }

☐ 配偶者が外国に滞在することが見込まれる期間に変更があった。

(変更後の期間： 年 月 日 ～ 年 月 日)

☐ 職員及び配偶者の外国における住所又は居所に変更があった。

(変更後の住所又は居所：)

2 報告の事由が発生した日

年 月 日

(注)該当する口にはレ印を記入すること。

旧

様式第31号（第17条の13関係）

配偶者同行休業状況報告書	
年 月 日	
(宛先) 埼玉県教育委員会	
学校名	学校名
職 名	職 名
氏 名	氏 名

次のとおり配偶者同行休業に係る状況について報告します。

1 事由

☐ 配偶者が死亡した。

☐ 配偶者が職員の配偶者でなくなった。

☐ 配偶者と生活を共にしなくなった。

☐ 配偶者が外国に滞在しないこととなった。

☐ 配偶者が外国に滞在する事由が、職員の配偶者同行休業に関する条例第4条に規定する配偶者同行休業の事由に該当しないこととなった。

☐ 配偶者の氏名及び職業に変更があった。

(変更後の氏名：)

(変更後の職業：)

☐ 配偶者が外国に滞在する事由に変更があった。

変更後の滞在事由： ☐ 外国での勤務

☐ 事業の経営その他の個人の業としての活動

☐ 大学等での修学

変更後の所属先名称： }

変更後の所属先所在地： }

☐ 配偶者が外国に滞在することが見込まれる期間に変更があった。

(変更後の期間： 年 月 日 ～ 年 月 日)

☐ 職員及び配偶者の外国における住所又は居所に変更があった。

(変更後の住所又は居所：)

2 報告の事由が発生した日

年 月 日

(注)該当する口にはレ印を記入すること。

附 則

この訓令は令和8年8月1日から施行する。

議 案 第 2 4 号

令和9年度使用富士見市立富士見特別支援学校用教科用図書の採択について

令和9年度使用富士見市立富士見特別支援学校用教科用図書について、別添のとおり採択する。

令和8年7月30日提出

富士見市教育委員会
教育長 山口 武士

提 案 理 由

富士見特別支援学校の令和9年度使用教科用図書を採択したく、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第21条第6号の規定により、この案を提出します。

富士見特別支援学校
令和 9 年度使用教科用図書選定方針

- 1 特別支援学校学習指導要領及び埼玉県特別支援教育教育課程編成要領の趣旨を踏まえること。
- 2 本校の学校教育目標「児童生徒の可能性を最大限に伸ばし、自ら生きる力を養い、社会的に自立できる心豊かな人間を育成する」を達成するために、児童生徒一人ひとりの実態に即し、個々の学習課題に基づく指導目標の達成に適した教科用図書であること。
- 3 埼玉県教育委員会通知「市町村教育委員会等が教科用図書を採択するに当たっての採択基準等について」を踏まえるとともに、小・中学部においては第 10 採択地区教科用図書採択協議会にて選定された小・中学校用検定教科書及び文部科学省著作教科書の使用の適否を十分考慮すること。そのうえで児童生徒の実態に即し、文部科学省著作教科書や学校教育法附則第 9 条第 1 項に規定する教科用図書（一般図書）を選定すること。
- 4 高等部教科用図書として、学校教育法附則第 9 条第 1 項に規定する教科用図書（一般図書）を選定する際は、小・中学部と同様に、生徒の実態に即し、教育目標の達成上適切な図書を選定すること。
- 5 選定にあたっては、公正かつ適正の確保に万全を期すること。

選定結果

1 小学部

○一般図書 (73 点)

種目	発行者 (略称)	書 名
国語	偕成社	エリック・カールの絵本 はらぺこあおむし
	評論社	しかけ絵本の本棚 コロちゃんはどこ？
	福音館	こどものとも絵本 ぞうくんのさんぽ
	福音館	世界傑作絵本シリーズ 三びきのやぎのがらがらどん
	福音館	世界傑作絵本シリーズ てぶくろ
	好学社	レオ・レオニの絵本 スイミー
	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文、詩を書く)
	福音館	こどものとも絵本 おおきなかぶ
	くもん出版	あいうえおべんとう
書写	くもん出版	ひらがなカード
	リーブル	あっちゃんあがつくたべものあいうえお
	あかね書房	あかね書房の学習えほんあそぼうあそぼうあいうえお
	リーブル	しりとりしましょ！たべものあいうえお
	あかね書房	もじのえほん あいうえお
	くもん出版	もじ・ことば1 はじめてのひらがな1集
	絵本館	五味太郎の絵本9 いろ
	グランママ社	ぼくとわたしのせいかつえほん
	くもん出版	おけいこ はじめてのおけいこ
	学研	あそびのおうさまBOOK どんどんぬるほん
	チャイルド	ぬったりかいたりらくがきBOOK
算数	文溪堂	まるさんかくぞう
	くもん出版	かずカード
	岩崎書店	五味太郎のことばとかずの絵本 すうじの絵本
	金の星社	音のでるとけいえほん いまなんじ？
	戸田デザイン	1から100までのえほん
	三省堂	三省堂こどもかずの絵じてん改訂版
	学研	いっしょにあそぼ しましまぐるぐる
	小峰書店	くまたんのはじめてシリーズ おいしいおいしい1・2・3
	金の星社	あかちゃんとおかあさんの絵本 ハティちゃんのいち・に・さん
	福音館	0. 1. 2. えほん おおきいちいさい
	絵本館	五味太郎の絵本10 かたち
地図	小学館	ドラえもんちずかん1 にっぽんちず

生活	くもん出版	生活図鑑カード たべものカード
	くもん出版	生活図鑑カード くだものやさいカード1集
	金の星社	おてつだいの絵本
	くもん出版	生活図鑑カード のりものカード
	ひかりのくに	新装版K I D S 2 1 1 2 たべものひゃっか
	くもん出版	生活図鑑カード 生活道具カード
	学研	はっけんずかん のりもの改訂版
	学研	ほんとおおきさ ほんとおおきさ動物園
	ひかりのくに	マナーやルールがどんどんわかる！ 新装改訂版みぢかなマーク
	ひかりのくに	2 0 2 シリーズ たべもの2 0 2
	偕成社	安全のしつけ絵本（1）きをつけようね
	合同出版	絵でわかるこどものせいかつずかん1 みのまわりのきほん
	ひかりのくに	こどものずかんM i o 1 2 きせつとしぜん
	小学館	2 1 世紀幼稚園百科1 1 からだのふしぎ
	こぐま社	こぐまちゃんえほん第3集 しろくまちゃんのほっとけーき
	あかね書房	かばくん・くらしえほん1 かばくんのいちにち
音楽	コスミック	いっばいうたおう！ どうようえほん
	朝日新聞	リズムにのってぽんぽんたいこ 光る★音出る♪知育絵本
	永岡書店	きいてうたって2 4 曲どうよううたのえほん
	三起商行	ポカポカフレンズのおんがくえほん ピアノ
	ベネッセ	たまひよ楽器あそび絵本 すてきなピアノえほんD X
	くもん出版	C D 付き楽器カード
	金の星社	音のでる絵本 おとのでる♪どうようえほん
図工	あかね書房	単行本 さわってあそぼうふわふわあひる
	学研	あそびのおうさまBOOK むって
	学研	あそびのおうさまBOOK はって
	偕成社	エリック・カールの絵本（ぬりえ絵本）ごちゃまぜカメレオン
	学研	あそびのおうさまBOOK はじめてきるほん
	学研	あそびのおうさまずかん リサイクルこうさく増補改訂
	童心社	絵本・こどものひろば くれよんのくろくん
道徳	偕成社	ノンタンあそぼうよ（1） ノンタンぶらんこのせて
	こぐま社	こぐまちゃんえほん第1集 こぐまちゃんおはよう
	ひ さ か た	どうぞのいす
	ポプラ社	ねずみくんの絵本1 ねずみくんのチョッキ
	偕成社	子どものマナー図鑑（1） ふだんの生活のマナー
	三省堂	こどもきせつのぎょうじ絵じてん第2版
	偕成社	あかちゃんのあそびえほん（1） ごあいさつあそび

	こぐま社	柳原良平のえほん かおかおどんなかお
	こぐま社	馬場のぼるのえほん 1 1 ぴきのねこ
英語	あかね書房	あかね書房の学習えほん ことばのえほんA B C
	成美堂出版	C Dつき楽しく歌える英語のうた

2 中学部

○文部科学省著作教科書 (9 点)

種目	発行者 (略称)	書 名
国語	東京書籍	こくご ☆
	東京書籍	こくご ☆☆
	東京書籍	こくご ☆☆☆
	東京書籍	国語 ☆☆☆☆
算数	教育出版	さんすう ☆
	教育出版	さんすう ☆☆ (1)
	教育出版	さんすう ☆☆ (2)
	教育出版	さんすう ☆☆☆
数学	教育出版	数学 ☆☆☆☆

○一般図書 (39 点)

種目	発行者 (略称)	書 名
国語	金の星社	デザインあみるほん
	こばと教材出版	初級編ステップアップ ことば・もじ
	こばと教材出版	初級編ステップアップ こくご I
書写	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」2 (改訂版) (かたかな・かん字の読み書き)
	同成社	ゆっくり学ぶ子のための「こくご」3 (改訂版) (文章を読む、作文・詩を書く)
	同成社	ゆっくり学ぶ子のための 国語 4
	喜楽研	ゆっくりていねいに学びたい子のためのことばワーク
	株式会社ナガセ	はなまるリトル1ねんせいこくご
	株式会社ナガセ	はなまるリトル2年生国語
	小学館	ドラえもんやってみよう! ドラえもんはじめてのあいうえお
	くもん出版	もじ・ことば3 やさしいひらがな1集
	ひかりのくに	指さし・指なぞり あいうえお
数学	こばと教材出版	初級編ステップアップ マッチング I
	こばと教材出版	初級編ステップアップ マッチング II
	こばと教材出版	初級編ステップアップ かず・すうじ
音楽	光文書院	みんなのうた
	教育芸術社	MY SONG クラス合唱用 6 訂版
	K・M・P	THE BESTコーラス・アルバム 僕らのヒットソング編
美術	あかね書房	トリックアート図鑑 ペーパークラフト
	あかね書房	トリックアート図鑑 ペーパークラフトふしぎの館
	金の星社	超ふしぎ体験! 立体トリックアート 工作キットブック 3
	一声社	コピーしてすぐ作れるおもちゃ1 まわる! とぶ! すべる! おもちゃ

	一声社	コピーしてすぐ作れるおもちゃ2 かざろう！あそぼう！ほんわかおもちゃ
	高橋書店	5回おったらできあがり！！はじめてのおりがみ新装版
保健 体育	新学社	ワンダフルスポーツ
	合同出版	子どもとマスターする45の操体法 改訂新版イラスト版からだのつかい方ととのえ方
	学研	どんどんめくってはっけん！からだのふしぎ
	東洋館	改訂新版くらしに役立つ保健体育
職業 ・家庭	開隆堂出版	職業・家庭たのしい職業科 わたしの夢につながる
	開隆堂出版	職業・家庭たのしい家庭科 わたしのくらしに生かす
	中央法規出版	「働く」の教科書 15人の先輩とやりたい仕事を見つけよう！
道徳	ジアース教育新社	知的障害・発達障害の人たちのための 新・見てわかるビジネスマナー集
	合同出版	発達協会式ソーシャルスキルがたのしく身につくカード 1どっちがカッコイイ？
	合同出版	発達協会式ソーシャルスキルがたのしく身につくカード 2こんなときどうする？
	かもがわ出版	自己・他者の感情理解を育てるSSTカード教材 気持ちチップ
	エスコR	ソーシャルスキルトレーニング絵カード 1日の生活の絵カード
	岩崎書店	五味太郎のことばとかずの絵本 ABC
	くもん出版	CD付き英語カードあいさつと話しことば編
	くもん出版	CD付き英語カード家の中のもの編

【参考】

特別支援学校及び特別支援学級における教科用図書について

- 1 特別支援学校及び特別支援学級における教科用図書は、児童生徒の障害の状態及び発達段階や特性等の多様性に応ずる必要があるため、以下の教科書を使用することができる。

- (1) 文部科学省検定済教科書
- (2) 文部科学省著作教科書（文部科学省において著作・編集された教科書）
- (3) 文部科学省検定済下学年用教科書
- (4) 一般図書（絵本等）

- 2 学校教育法附則第9条第1項に規定する教科用図書（一般図書）の採択に際しての留意点

- (1) 教科の主たる教材として教育目標の達成上適切な図書を選定すること。
- (2) 文部科学省著作教科書の使用の適否とともに、文部科学大臣の検定を経た下学年用教科書の採択の適否を十分考慮する。その上で、これら以外の図書を採択することが適当である場合には、以下の①から⑤までの事項に、特に留意する。

- ① 児童生徒の障害の種類・程度，能力・特性に最もふさわしい内容（文字，表現，挿絵，取り扱う題材等）の図書が適切であること。
- ② 可能な限り体系的に編集されており，教科の目標に沿う内容を持つ図書が適切であること（特定の題材又は一部の分野しか取り扱っていない参考書，図鑑類，問題集等の図書は適切ではない。）。
- ③ 上学年で使用する図書や，採択する他教科の図書との関連性も考慮すること。
- ④ 価格については，前年度の実績を考慮するなどし，高額なものに偏ることのないようにすること。
- ⑤ 「一般図書契約予定一覧」を参考にしつつ，それ以外の図書も含めて最も適切なものを採択すること。

令和８年６月定例市議会の報告について

教育委員会に係る市政一般質問

教育政策課

《田中 栄志 議員》

１．学校教育行政について

（１）学校教育施設における大規模改修の現状と課題は

《深瀬 優子 議員》

１．公共施設等マネジメントについて

（１）学校給食センターの移転に併せて、今後、市民交流スペースやカフェ等の併設を検討してはどうか

《堀 航大 議員》

１．スポーツ施設・スポーツ設備の更新と競技環境の変化への対応について

（１）スポーツ施設・スポーツ設備の更新需要の把握と優先順位の考え方について

（２）各競技におけるルール改定や安全基準の見直しへの対応について

生涯学習課

《伊勢田 幸正 議員》

１．図書館について

（１）他自治体における「図書館での販売」の実証実験の結果について

（２）電子図書館に市史等の資料を

（３）中央図書館展示ホールのイベントカレンダーを公開できないか

１．日本版DBSについて

（１）法的には義務ではない、子どもを預かる事業の受託者について、本市の考えは

学校教育課

《伊勢田 幸正 議員》

１．セルビアとの交流について

（１）横浜花博（国際園芸博覧会）について

《齊藤 隆浩 議員》

1. 学校活動について
- (1) 教育フィンテックについて
- (2) P T Aに対する考えは

《田中 栄志 議員》

1. 学校教育行政について
- (1) 部活動の現状と課題は

《深瀬 優子 議員》

1. 熱中症対策について
- (1) 学校現場での対策について

《小泉 陽 議員》

1. 学校の課外活動における移動手段について
- (1) 現状と課題について
- (2) 教育委員会の対応について

《木村 邦憲 議員》

1. 全国学力・学習状況調査と埼玉県学力・学習状況調査について
- (1) 実施する理由について
- (2) 過度な競争が子どもたちの学ぶ環境に弊害をもたらしているため、全国学力・学習状況調査と埼玉県学力・学習状況調査を中止するべきと考えるが市の認識は

《根岸 操 議員》

1. 中学校の部活動について
- (1) 活動の現状について
- (2) 外部委託（地域移行）について
- (3) 移動手段について

《堀 航大 議員》

1. 学校における学習環境の整備について
- (1) A Iドリル教材の利活用について
- (2) 学校図書館の充実について

《村元 寛 議員》

1. 教育行政について

- (1) 校外活動などについて
- (2) いじめの被害者を救うために
- (3) いじめの加害者を救うために
- (4) 法的対応について
- (5) 警察との連携について

《熊谷 麗 議員》

1. 学校保健体制について

- (1) 学校健康診断の実施状況について
- (2) 学校医の負担と確保の現状について
- (3) 持続可能な学校保健体制に対する市の考え方について

《今成 優太 議員》

1. 部活動の地域移行について

- (1) 現在の課題は
- (2) 今後の取組は

2. 子どもの活動場所の確保について

- (1) 校庭の開放について

鶴瀬公民館

《伊勢田 幸正 議員》

1. 市の PR について

- (1) 鶴瀬コミュニティセンターホール等のイベントカレンダーを公開できないか

＜令和７年度 家庭学習応援事業＞

1 事業概要

（１）概要

事業目的	児童生徒が主体的に家庭学習に取り組めるよう支援を行い、学習意欲と達成感を高め、家庭学習の習慣化と基礎学力の定着を図ることを目的とする
契約期間	令和７年７月１日～令和８年３月３１日
委託事業者	株式会社 学研エル・スタッフィング
委託料	１１，７４４，０４０円

（２）小学生サタデースクール☆ふじみ

対 象	富士見市内在住・在学の小学５・６年生
会 場	鶴瀬公民館、水谷公民館、針ヶ谷コミュニティセンター
募集人数	各学年６０名
開催期間	７月～３月（８月は休講）
開催日時	毎週土曜日 午前 ９時３０分～１０時３０分 【５年生】 午前１０時５０分～１１時５０分 【６年生】
内 容	算数の学習（６０分・３０回） 集団講義形式と少人数グループ指導を組み合わせた学習指導 児童４～７名に対して講師１名
参加費	３，５００円（生活保護・就学援助認定世帯は半額） ※教材費・保険料

（３）中学生イブニングスクール☆ふじみ

対 象	富士見市内在住・在学の中学３年生
会 場	鶴瀬公民館、水谷公民館
募集人数	１２０名 （各会場１教科につき、定員３０名）
開催期間	７月～２月
開催日時	鶴瀬公民館 毎週火・木曜日 午後６時３０分～８時 水谷公民館 毎週水・金曜日 午後６時３０分～８時
内 容	英語・数学の学習（各教科９０分・３３回） 集団講義形式と少人数グループ指導を組み合わせた学習指導 生徒５～６名に対して講師１名
参加費	１教科 ５，５００円（生活保護・就学援助認定世帯は半額） ※教材費・保険料

2 受講者数・修了者数・出席率

(1) 小学生サタデースクール☆ふじみ

学年／会場		鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	合 計
当初受講者	(申込定員)	各学年25名	各学年20名	各学年15名	各学年60名
	5年生	30名	19名	9名	58名
	6年生	30名	18名	13名	61名
	合 計	60名	37名	22名	119名

※ 鶴瀬公民館では定員を超える申込みがあったが、事業者と協議の上、全員を受け入れた

※ 参加費の還付 12名…21,000円

学年／会場		鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	合 計
修了者	5年生	30名	19名	9名	58名
	6年生	30名	18名	13名	61名
	合 計	60名	37名	22名	119名

※ 開始時より修了時まで増減なし

③参加児童生徒出席率

学年／会場		鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	全体平均
出席率	5年生	83.4%	77.8%	70.7%	77.3%
	6年生	73.4%	78.4%	71.2%	74.3%
	合 計	78.4%	78.1%	71.0%	75.8%

(2) 中学生イブニングスクール☆ふじみ

教科／会場		鶴瀬公民館	水谷公民館	合 計
当初受講者	(申込定員)	各教科30名	各教科30名	各教科60名
	英 語	33名	28名	61名
	数 学	30名	28名	58名
	合 計	63名	56名	119名

※ 鶴瀬公民館（英語）では定員を超える申込みがあったが、事業者と協議の上、全員を受け入れた

※ 2教科受講…56名 1教科受講…7名 計63名 ※ 参加費の還付 12名…33,000円

教科／会場		鶴瀬公民館	水谷公民館	合 計
修了者	英 語	32名	26名	58名
	数 学	29名	26名	55名
	合 計	61名	52名	113名

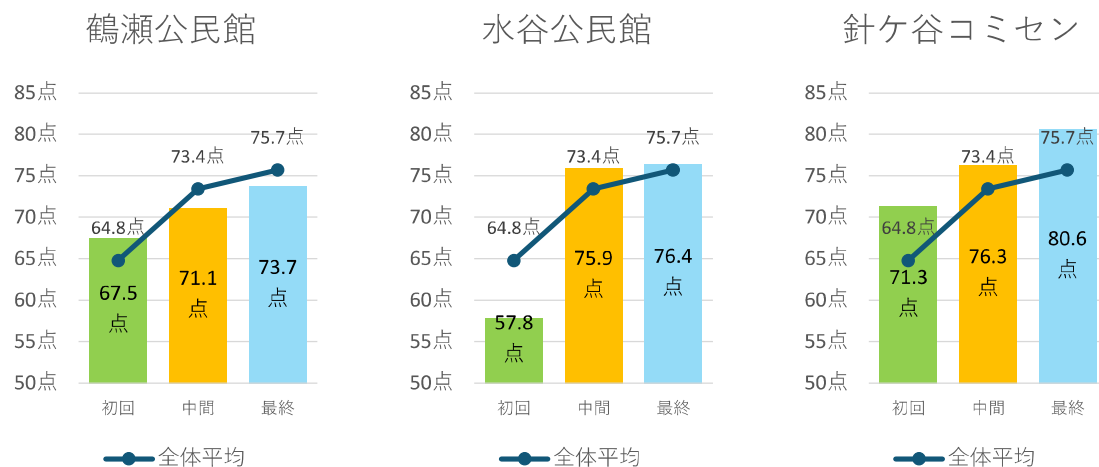
※ 開始時より3名減（鶴瀬ー1名 水谷ー2名） 理由：家庭の事情・習い事・他の塾に通う

③参加児童生徒出席率

教科／会場		鶴瀬公民館	水谷公民館	合 計
出席率	英 語	72.4%	76.6%	74.5%
	数 学	71.4%	80.2%	75.8%
	合 計	71.9%	78.4%	75.2%

3 効果測定結果

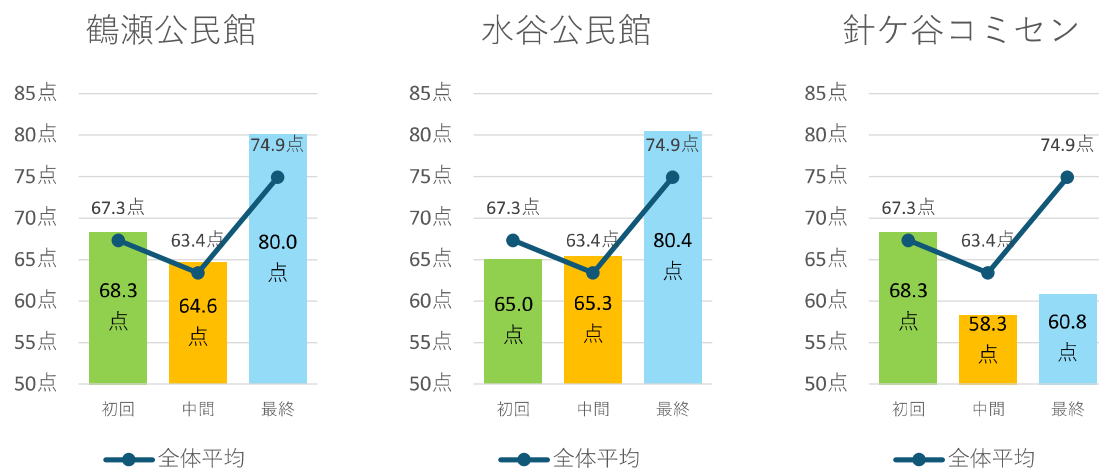
<小学5年生>



回／会場	鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	全体平均
初 回	67.5点	57.8点	71.3点	64.8点
中 間	71.1点	75.9点	76.3点	73.4点
最 終	73.7点	76.4点	80.6点	75.7点

※ 初回→最終で平均11点向上しており、成績の向上が見られた。

<小学6年生>



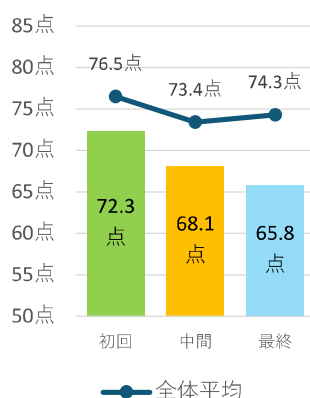
回／会場	鶴瀬公民館	水谷公民館	針ヶ谷コミセン	全体平均
初 回	68.3点	65.0点	68.3点	67.3点
中 間	64.6点	65.3点	58.3点	63.4点
最 終	80.0点	80.4点	60.8点	74.9点

※初回から最終にかけては全体として成績の向上が見られた。

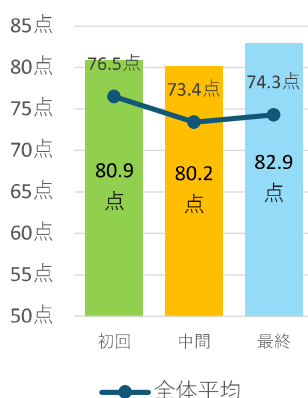
※中期時点で点数の低下が見られた針ヶ谷・鶴瀬会場にて、前学年内容の学び直しを適宜行い、全体平均の持ち直しを図った。

<中学3年生 英語>

鶴瀬公民館英語



水谷公民館英語

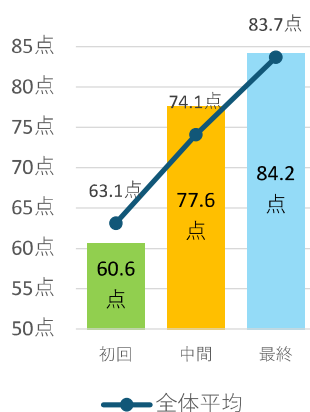


教科・回／会場	鶴瀬公民館	水谷公民館	全体平均
英語 初回	72.3点	80.9点	76.5点
英語 中間	68.1点	80.2点	73.4点
英語 最終	65.8点	82.9点	74.3点

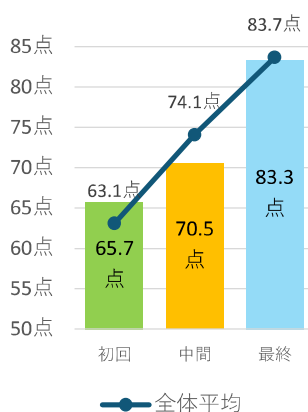
※英語については初回から中間で成績の低下がみられたためクラス分けや机間巡視による個別指導により学び直し及び苦手意識の解消を図った。机間巡視では主に単語力や語彙力の強化、文法の理解を重視し、持ち直しを図った。

<中学3年生 数学>

鶴瀬公民館数学



水谷公民館数学

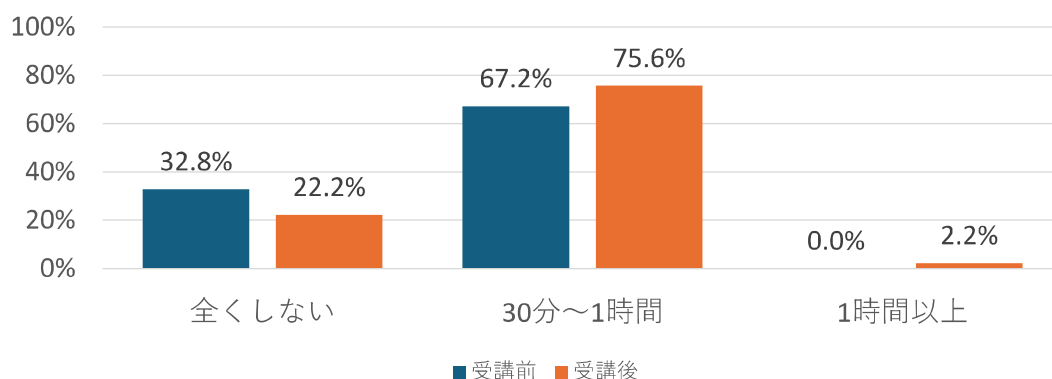


教科・回／会場	鶴瀬公民館	水谷公民館	全体平均
数学 初回	60.6点	65.7点	63.1点
数学 中間	77.6点	70.5点	74.1点
数学 最終	84.2点	83.3点	83.7点

※数学については各会場で成績の向上が見られた。

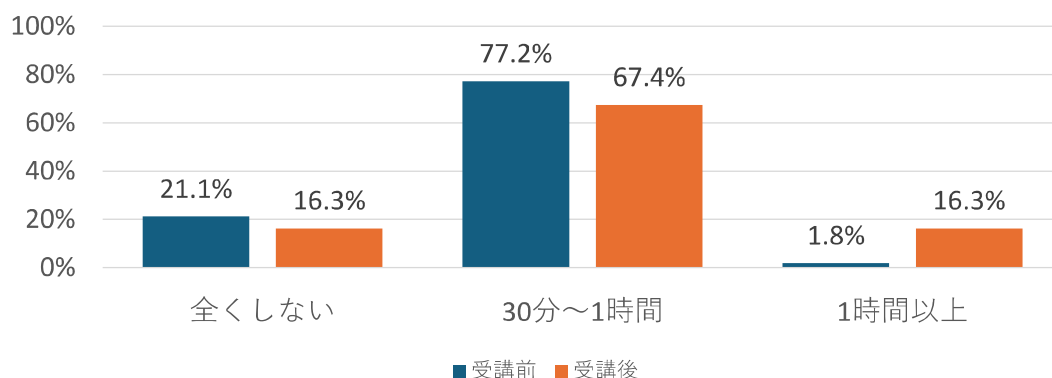
4 学習時間推移

<小学5年生>



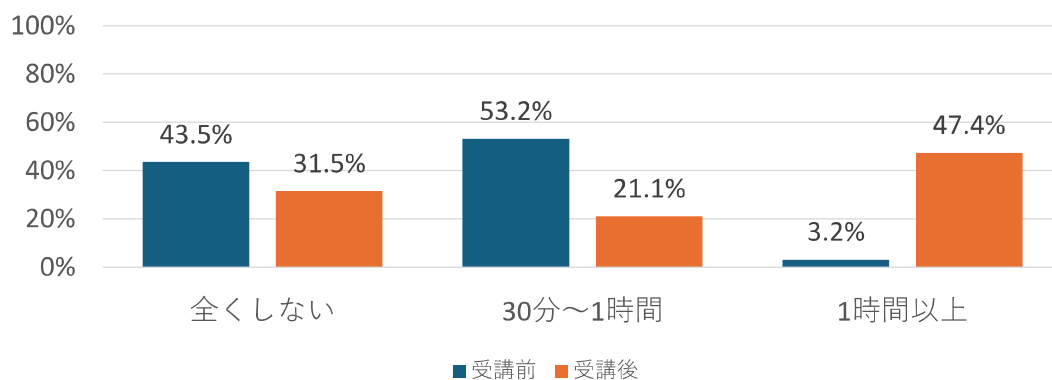
参加前後で家庭学習時間の増加がみられる。30分以上は67.2%から77.8%に増加し、1時間以上では0.0%から2.2%に増加している。

<小学6年生>



参加前後で家庭学習時間の増加がみられる。30分以上は79.0%から83.7%に増加し、1時間以上では1.8%から16.3%に増加している。

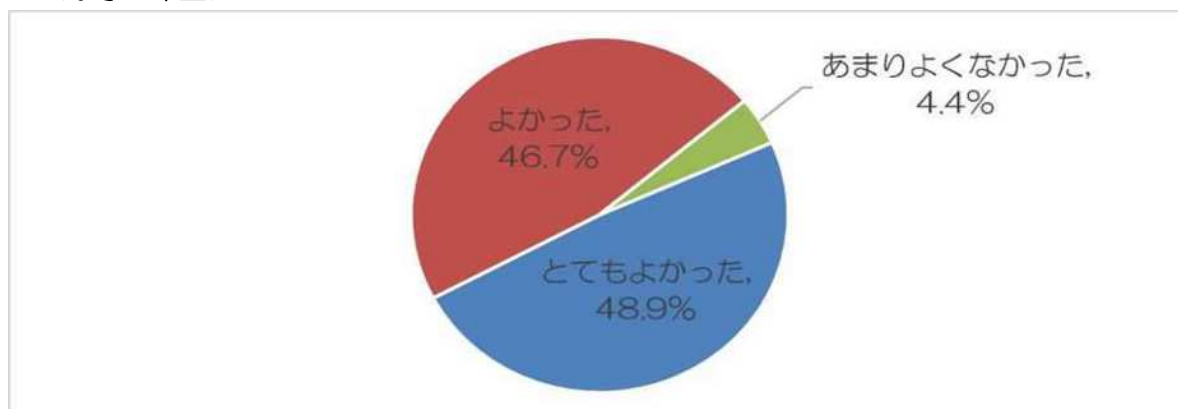
<中学3年生>



参加前後で家庭学習時間の増加がみられる。全くしないの割合が43.5%から31.5%に減少し、1時間以上では3.2%から47.4%に増加している。

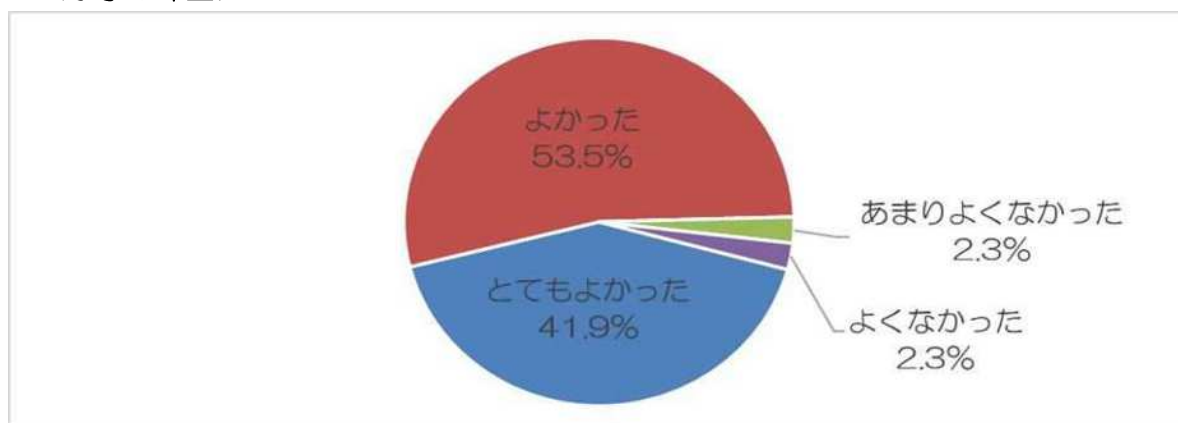
5 満足度

<小学5年生>



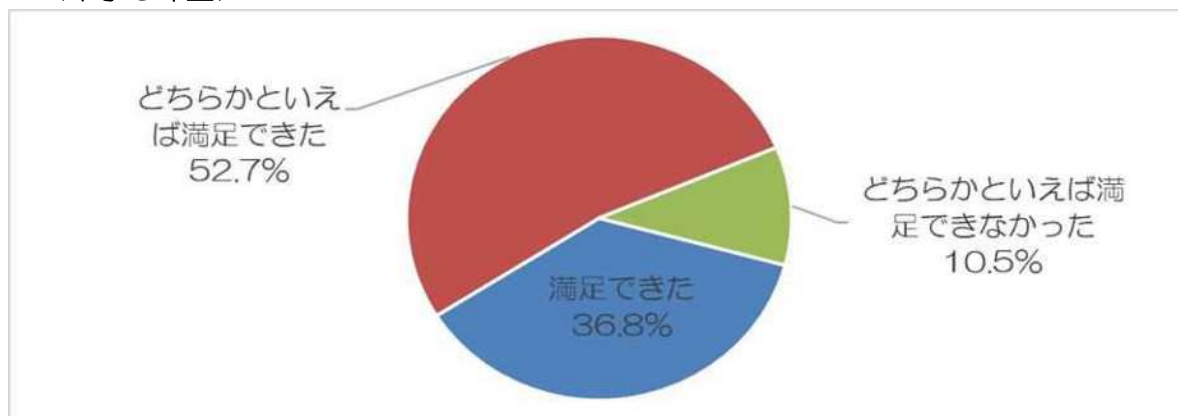
95.6%が「よかった」「とてもよかった」と回答している。

<小学6年生>



95.4%が「よかった」「とてもよかった」と回答している。

<中学3年生>



89.5%が「満足できた」「どちらかといえば満足できた」と回答している。

6 5年間の比較（令和3～7年度）

①学校ごとの参加人数（単位：名）

<小学5年生>

	鶴瀬	水谷	南畑	関沢	勝瀬	水谷東	諏訪	みずほ台	針ヶ谷	ふじみ野	つるせ台	合計
R3	7	5	4	8	1	3	11	4	6	0	3	52
R4	6	17	0	3	4	0	11	2	5	0	4	52
R5	2	18	4	8	6	4	9	8	4	1	5	69
R6	8	12	3	8	7	3	7	6	2	0	6	62
R7	12	9	1	3	5	3	15	1	4	1	4	58

<小学6年生>

	鶴瀬	水谷	南畑	関沢	勝瀬	水谷東	諏訪	みずほ台	針ヶ谷	ふじみ野	つるせ台	合計
R3	2	8	2	3	4	3	10	5	2	0	4	43
R4	0	14	6	6	7	0	10	3	8	1	2	57
R5	5	8	4	1	10	0	5	3	5	0	3	44
R6	3	20	5	11	6	0	7	9	7	1	7	76
R7	7	11	0	10	8	1	12	5	2	0	5	61

<中学生>

	富士見台	本郷	東	西	勝瀬	水谷	合計
R3	12	12	3	7	28	10	72
R4	11	12	13	5	11	9	61
R5	16	13	9	4	11	9	62
R6	4	8	13	6	21	9	61
R7	9	18	8	5	12	10	62

②出席率

<小学生>

	小学5年生	小学6年生	全体	
R3	87.4%	85.2%	86.3%	
R4	80.8%	83.0%	82.0%	
R5	76.8%	76.4%	76.7%	9月頃…学級閉鎖 10・11月頃…運動会・音楽会
R6	70.3%	70.3%	70.3%	10・11月…運動会・音楽会 1・2月…学級閉鎖
R7	77.3%	74.3%	75.8%	9～11月頃…運動会・音楽会 1・2月頃…学級閉鎖

<中学生>

	鶴瀬英語	鶴瀬数学	水谷英語	水谷数学	全体	
R3	91.0%	86.0%	83.6%	82.4%	85.8%	
R4	78.9%	83.3%	76.7%	76.0%	78.8%	
R5	82.1%	80.8%	81.5%	84.4%	82.4%	9月頃…学級閉鎖 10・11月頃…定期テスト
R6	73.7%	79.1%	83.1%	80.0%	78.6%	10・11月頃…定期テスト 1・2月頃…学級閉鎖
R7	72.4%	71.4%	76.6%	80.2%	75.2%	9～11月頃…定期テスト 1・2月頃…学級閉鎖

7 令和7年度のまとめ

- 各学年共通にて各会場で習熟度別にクラス（スタンダードコース、ベーシックコース）に分け、指導時間を当該学年の内容を中心とした学習を行った。
- 集団指導で全体を進行しつつ、明らかになった生徒・児童の個々の課題を、机間巡視で解説を加えていく方式を採用し、参加者の苦手意識の払拭や気軽に質問が出来る機会を確保する工夫を行った。
- 遡りの教材を利用し個々人のつまずき部分を解消するための学習指導を行った。
- 参加者アンケートより、家庭学習時間はすべての学年で増加し、講座の満足度は、おおむね90%を超える効果が得られた。
- 定期テストや北辰テスト前には試験対策の時間を設け、入試を踏まえた指導を行った。
- 9月には特別授業として、理科及び社会の授業をオンラインで行う「メタライフ」を実施。専門性の高い講師をメタバース空間に配置し、通室とは異なる授業形態による新たな刺激や学びを提供した。
- 小学生の出席率は前年より増加したが、中学生の出席率は減少した。
- 効果測定結果の初回と最終の比較では、全体平均では中3英語でわずかに点数が減少したが、それ以外の小5・小6・中3数学では点数が増加した。

8 今後の方向性

- 小学生サタデースクールは小学校を会場とする方式に変更予定。
令和8年度は3校の実施であるが、全校での実施に向け、実施校の増加に向けた取り組みを行う。
- 受益者負担の観点より参加費をいただいているが、物価高騰の背景もあり、参加費の見直しを行う。

令和８年度家庭学習応援事業について

【目的】

家庭学習の習慣化と基礎学力の定着及び安心安全な居場所の創出のため、児童生徒に対して学習を支援する。

【今年度からの変更点について（小学生）】

昨年度までは、「小学生サタデースクール☆ふじみ」として、鶴瀬公民館・水谷公民館・針ヶ谷コミュニティセンターにて実施をしていたが、本年度から、「小学生放課後学習教室☆ふじみ」として、会場・対象学年・指導方法を以下の通り変更し、実施している。本年度は試行的に３校で実施し、次年度以降、順次校数を拡大する予定。

1 対象児童・生徒

- ・小学生：勝瀬、みずほ台、つるせ台小の小学４～６年生（平日／週２回 ６０分）
※昨年度まで：市内在学・在住の小学５・６年生（土曜日 ６０分）
- ・中学生：富士見市内在住・在学の中学３年生（平日 ９０分）

2 開催会場

- ・小学生：勝瀬小学校、みずほ台小学校、つるせ台小学校
※昨年度まで：鶴瀬公民館・水谷公民館・針ヶ谷コミュニティセンター
- ・中学生：鶴瀬公民館、水谷公民館

3 受講期間

- ・小学生：令和８年７月～令和８年１０月（※８月１日～１６日は休み）
※昨年度まで：７月～３月（夏休み期間はお休み）
- ・中学生：令和８年７月～令和９年２月

4 曜日・時間

小学生			中学生	
勝瀬小	みずほ台小	つるせ台小	鶴瀬公民館	水谷公民館
火、水	水、金	火、金	火（英）・木（数）	水（英）・金（数）
15:30-16:30	15:45-16:45	15:45-16:45	18:30-20:00	18:30-20:00

※小学生：夏休み期間は午前中に実施

※小学生：昨年度は、各公民館・コミュニティセンターにて土曜日の午前中に実施

5 受託候補者

- ・株式会社学研エル・スタッフィング（公募型プロポーザル方式により候補者選定）
（令和７年度も同事業者に委託）

6 受講料（年額）

小学生	3,500 円 ※昨年度までと同額
中学３年生	5,500 円(1教科)／11,000 円(2教科)

※生活保護世帯、就学援助認定世帯の方は受講料半額

7 指導方法

- ・小学生：宿題タイム、タブレット端末・持参ドリルを使用した学習の支援及び指導
月1回程度の特別講座（製作、科学、体験など）の実施
※昨年度はテキストを使用した講師による算数の指導
- ・中学生：講師による数学・英語の指導（テキスト使用）

8 申込者数

- ・募集期間 令和8年4月17日～5月8日（当初）
- ・小学生（カッコ内は想定人数）

	勝瀬小	みずほ台小	つるせ台小	合計
4年生	5名(19名)	13名(15名)	19名(20名)	37名(54名)
5年生	3名(16名)	3名(16名)	5名(17名)	11名(49名)
6年生	3名(16名)	1名(11名)	5名(21名)	9名(48名)
合計	11名(51名)	17名(42名)	29名(58名)	57名(151名)

募集期限の5月8日段階で応募が想定人数より下回っていたため、募集期間を延長し、また契約後も事業者と協議の上で引き続き募集を受付中。（7月13日時点）

- ・中学生

	教科	定員	申込者数
中学3年生	英語	60名	57名
	数学	60名	51名
合計	—	120名	108名

9 周知等

- ・対象学校・学年に対し、学校を通じたチラシ配布のほか、学校一斉メールを利用した保護者への直接周知を実施。
- ・中学生については、広報富士見、ホームページおよびLINEに掲載。

10 実施風景



小学生放課後学習教室☆ふじみ(つるせ台小学校)



中学生イブニングスクール☆ふじみ(水谷公民館)

報告事項（４）資料

その他

- ・令和８年度広島平和記念式典市民派遣事業について